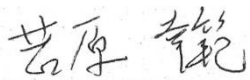


# 会 議 録

会 議 の 名 称	第1回上尾市市民活動推進協議会（委嘱・協働事業選考会議）	
開 催 日 時	令和6年5月30日（木）午前9時30分～午前11時	
開 催 場 所	市民活動支援センター会議室	
議長(委員長・会長)氏名	若原幸範会長	
出席者(委員)氏名	若原幸範委員、生越康治委員、酒井憲司委員、丸山広子委員 安藤由美委員、畑健二委員	
欠席者(委員)氏名	石井裕幸委員	
事務局(庶務担当)	秋山真吾市民生活部次長、山中幸二市民協働推進課長、 山崎聡市民活動支援センター所長、菅谷良樹、大貫明美	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	① 会長、副会長の選任について ② 公開・非公開について ③ 審査の方法について ④ 協働のまちづくり推進事業第1次審査について ⑤ 協働のまちづくり推進事業第2次審査の進め方について	会長：若原委員 副会長：生越委員 公開 4事業が第2次審査へ承認 承認
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者 なし
会 議 資 料	資料1 上尾市市民活動推進協議会条例 資料2 会議公開指針 資料3 コメント票(団体別まとめ) 資料4 ヒアリング事前質問票 資料5 事業内容一覧 資料6 第2回協議会次第（案） 資料7 上尾市市民活動推進協議会スケジュール	
議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 2024年 6月 27日 議長（会長）の署名  議長に代わる者の署名 _____ (議長が欠けたときのみ)		

## 議事の経過

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
会長	それでは、議事に入ります。議事の進行にあたりましては、皆様のご協力のほど、よろしく願いいたします。はじめに、①の「会議の公開・非公開」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	本協議会については、この指針に沿って、委員の皆様にご相談のうえに公開または非公開を決定します。なお、原則公開となります。
会長	それでは、本会議については、公開ということよろしいでしょうか。何か意見等がありますか。なければ次に、②の「審査の方法」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	本日は第1次選考として書類審査をしていただきます。ただし、書類審査につきましても、事前にコメントを集計したものを参考に第1次審査をお願いします。そして、本日の審査を通過した団体には、6月27日（木）第2回協議会において、ヒアリング審査をしていただき正式な採択の可否を決定します。なお、本日の会議の中から団体への質問等がありましたら、事務局で取りまとめ、事前に団体へ資料4「ヒアリング事前質問票」を送付し、回答をいただき第2回協議会前に資料として各委員に送付しますので第2次審査の参考にしてください。審査方法については以上です。
会長	審査の方法について、事務局から説明がありました。何かご意見はありますか。なければ団体から提出された提案事業について事務局より説明をお願いします。
事務局	提案事業Aから順番に説明
会長	それでは、A事業から順番に審査していきます。ご意見のある方はいますか。なければ、事前に委員の皆さんからいただいているコメントがございます。こちらを参考にしながら進めていきたいと思っております。A委員から提案書の事業スケジュールに事業報告書の提出とあり支出の部、報告書冊子の意味が分からないとのことですが、聞かせていただければよろしいでしょうか。
A委員	支出に事業報告書の作成費30,000円が計上されていますが、市に提出する報告書なのか、どこに出す報告書なのか分からず、ここから出す必要があるのか疑問に思いました。
会長	報告書の使い道と必要性ですね、事務局の方で情報をお持ちですか。
事務局	昨年も同様に220ページぐらいの冊子を作って、30部ぐらい作成して記録として保管しているとのこと。

A委員	作ってはいけないと言うことではないのですが、この資金の中から出すものなのか、団体に記録として残すものなら団体の資金で作ればいいのかと思いましたが。確認していただいて適正のものなら良いと思います。昨年も冊子を見て同様に思いました。
会長	自己資金 75,000 円の範囲内かどうかということですね。現在は、PDF で作成しネットで共有するというやり方もあり得ますので、そのような方法も含めて確認するということになりますかね。ありがとうございます。他にいかがでしょうか。
B委員	昨年も同様でしたが、この団体は予算の立て方が雑でよくわかりません。昨年は、測定機の購入で初めに予算を立てる段階で、全く別のものになったり、資金を貰うために冊子の製本に計上してくるということはどうなのかなと感じました。プロジェクトとしては、非常に良く、昨年は業者が絡んでいるので心配しましたが、非常に信頼があるということがわかりましたので、この事業に対しては良いと思うのですが、もう少し丁寧に予算を出してほしいと思います。それと協働事業は市と協働して何ぼなんです。ですからもう少し環境政策課の協力具合とか思い入れが見えなかったことが残念に思ったので、今年はいちもう少し、市の考えとか協働の取り組みを見せてくれたらうれしいと思いました。
会長	事業者が入っているのが営利性との関わりが昨年度も議論になりましたが、そのことについては、昨年度にクリアになり公共的な目的を持った事業であるということの確認されました。確かに予算の組み方については、おおざっぱなところが見受けられるので、もう少し精密なものを出してもらうことが要望になりますね。それから協働のパートナーとなる環境政策課ですが、昨年度の審査の段階でも報告会の段階でも指摘がありましたが、行政側がどう積極的に関わっていくのか、どう受けとめていくのか、これについては、ヒアリング時に聞きたいと思います。
事務局	先ほど、B委員が質問しました測定機ですが、昨年度は購入しておりません。断熱改修のモニターされる方がいなかったため購入しませんでした。今年度についても団体に伺いましたが、測定機については、本部会のものを代用して実施するということで、今回の予算書には計上されていません。
C委員	今のご意見等については、事務局の方で次回のヒアリングの前に回答をいただき、ヒアリング時に確認をするようにした方が良いと思います。
会長	そのような形でお願いします。 他にないようでしたら、この提案につきましては、1次選考を通過とし、今回出た意見や質問をヒアリング時に聞くことにしたいと思います。決をとりたいと思います。1次審査は通過ということよろしいでしょうか。
各委員	了承。

会長	<p>ありがとうございます。1次審査は通過とさせていただきます。 次に不登校の子どもを持つ親の会ムーミンの会の事業ですが、こちらは新規事業になります。何かご質問等がありますか。 特になければ、事前にいただいているコメントがいくつかあったと思います。リストの上から見ますとA委員から疑問があると言うことですかね。</p>
A委員	<p>単純に新規の事業なので、内容を具体的にもっと詳しくお聞きしたいと言うことだけです。不登校の問題は社会問題としても重要な会問題ですし、協働していただく必要はある認識しています。</p>
会長	<p>具体的なことをご説明いただくと言うことですね。B委員、いかがですか。</p>
B委員	<p>会長がお書きになっているようなことですが、不登校の問題は多くて、びっくりするぐらい、たくさん子どもが学校に行っていないという現状がある中で、とてもありがたい事業だと思います。この会は長く活動していますが、せっかく協働でやるのだから、協働先の教育センターにもっとでてきて欲しいと思います。教育センターからの意見も協働には問題ないシンプルな意見で、がっかりしました。こういうことを私たちが期待してはいけないのかな？団体さんに言うしかないのかな？折角の機会なのでコメントしてみました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。私も書きましたが、具体的にこの事業だけではなく、まちづくり推進事業全体の課題かなと思います。市民と行政の協働と言いながら、市民の提案する事業にある程度協力するぐらいのスタンスの事業が少し多いという印象があり、今回の特にこの事業については、行政側の積極的な姿勢が見えにくいところがあるので、所管課の受け止め方について2次審査でよく聞きたいと思います。申請額も10万円と少し少ないので、せっかく協働するのだからもう少しできることがあるのではないかと思います。こどもも含めて確認したいと思います。ほかにいかがでしょうか？よろしいですか。事業の必要性、重要性につきましては、皆さん合意されていると思いますので、1次審査は通過で2次審査に進めたいと思います。よろしいでしょうか。異論ありませんかね。</p>
各委員	<p>了承。</p>
会長	<p>それでは、次のC事業の一般社団法人こどもとおとなのあそびとたいわですが、こちらは団体としては、昨年度も採択されていたのですが、今回は内容が変わっていると言うことと、また、協働先の所管課も変わると言うことで新規事業となっています。こちらの事業について、ご意見等がある方はいますか？それでは、こちら事前のコメントから確認したいと思います。A委員は予算に関することですね。いかがですか。</p>
A委員	<p>何をやってどういう人を呼ぶかと言うことは事業の大きいポイントになっているので、2次審査で具体的なところを聞きたいと思い書きました。</p>
会長	<p>2次審査で具体的に確認と言うことですね。B委員いかがですか。</p>

B委員	<p>昨年と同じ団体さんが出しているのですが、やることに関しては去年、一昨年とほとんど同じなので、それで新規事業なのかなと疑問を持ちました。しかし大事な内容なので目をつぶります。また、先ほどのムーミンの会と同じで不登校のことで、それぞればらばらに活動しており、つながって欲しい、つながってくれると嬉しいと思いました。</p> <p>今回こちらの代表の方が、教育委員会とは行政とつながって講演会を行いたいという意見を出したのに、教育センター側は直接の呼びかけや動員はできないと回答しているので、先ほどと同じで所管課の対応にはてな？と感じました。せっかく協働事業と銘を打っているのですから、もう少しできないのかなと思いました。副会長の熊谷市は、どうなっているのか知りたいです。</p>
会長	<p>ありがとうございます。新規事業として扱うかどうかということですが、活動内容が似ていますが、市民団体は資金的に厳しいということもあり、ある程度したたかに動くことも必要と思いますので、こちらも柔軟な受け止めをしたいということですね。生越委員に参考意見を聞きたいということがありましたのでどうですか。</p>
副会長	<p>発展性とかそういう所に関して言うと、かなり行政の補助金に依存した予算の立て方になっておりますので、今後どうやって継続していくのか私も気になっていました。協働した後に協働した行政側の方がもう少し自分たちの事業としてやるようなケースもありますし、自分たちでも継続して、自主財源でやっていく必要があります、長くやってこそその活動かなと思いますので、もう1つの事業も同様に、その辺も併せて教育センターの方といかに継続していくかを話し合える場を作れるといいなと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今回テーマを同じくする活動事業が提案されていて、所管課も同じということもありますので、それぞれの事業に関する積極的な関わり方と同時に、この機会に各団体等の連携を深めていくようなその間をつなぐような役割も担っていただけると積極的な意味を持つのかなと思います。このことについて、所管課にお伝えして、2次審査の時に見解を聞かせていただきたいと思います。他にいかがですか。</p>
事務局	<p>A委員からの指摘があったことですが、講師謝礼について補足で説明します。この団体には謝金規定がありまして、そこでは、講師謝礼の上限が30,000円となっております。それにつきましては、団体の理事会を開いてどうしてもこの先生を呼びたいということもありますので、上限を50,000円に変えて支出するということになっていきます。</p>
会長	<p>補足いただきました。他にご意見、ご質問等がありますか。事業そのものについて特段マイナス要素はなかったと思いますので、1次審査を通過とさせていただきます。よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>了承。</p>
会長	<p>それでは、D事業の芝浦工業大学サテライトラボ 上尾運営会議の事業と</p>

	<p>なります。何か意見等がありますか。この事業は全くの新規事業で、良い悪いではなく、いままで提案されてきた内容とは少し異質な事業だと思います。その点も含めて少し確認をしていきたいと思います。私のコメントの方を見ていただいて、活動自体は良いと思うのですが、助成金の使い方について、事業費自体が大きくてその中の一部という位置付けになるのですが、主に備品の購入とハード面にお金を使うということですね。</p> <p>いままでは、この助成金は基本的にソフト面だとか事業運営に充てることが多かったと思うのですが、その点、制度的に問題がないのか確認をしたいと思います。事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>備品とハード面に限ってと言うことですが、支出として補助金対象になるものは、工事費、賃借料、光熱費などには充てられないので、それ以外のところで、備品購入費と消耗品費という形で積算させていただきました。</p>
会長	<p>わかりました。助成金からの支出については、備品と消耗品費に助成金を充てるということですね。他の方いかがですか。</p>
C委員	<p>収入の部で、大学の研究費 1,286,000 円とあるのですが、それが大学からの補助金的なものなのが見えづらいと思います。複数の所から補助金をもらう形になってしまうことを危惧しています。内訳では研究費となっていますが、表記のしかたでどうにでもなるのかなと思いますので。そこが収入のほとんどを占めているところなので、その部分をはっきりさせたいと考えています。あと、コメントにも書かせていただいたのですが、本市の計画にも、アーバンデザインセンターの設立云々と書いてありまして、所管課の意見書にも書いてあり、方向性として、最終的に目指すものは一致しているところがあるのかなと感じました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。そうですね、大学の研究費は何を指すのかですね。補助金の二重取りにならないよう詳しく聞かせてもらいたいと思います。その他いかがでしょうか。</p>
A委員	<p>初めの立ち上げを研究費を使ってやると言うことは、それがなくなってしまうたら運営がどうなるのか継続性とかその辺を今度示していただけたらと思います。それと以前もあったと思いますが、備品購入費は募集要項の中にもありますが、必要性や事業終了後の用途について、説明書を提出していただく場合があることが書いてあります。なので、DIY が終わってしまったら倉庫にしまってしまったとか、皆さんで楽しんで継続していくのか簡単な説明あればと思います。やっていることは間違っていないので、もう少し詳しく今度お話をいただけたらと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。こちら説明が欲しいと言うことですね。そのほかいかがでしょうか。</p>
B委員	<p>芝浦工業大学さんは、コープ未来さんと一緒に原市団地の空き店舗を使って10年前から行っていることは知っています。そこが新たにできたと言うことは、また新たな場所を作りたいと言うことだと思うのですが、上尾</p>

	<p>市も芝浦工業大学と一緒にやっていく方向性を出してきており、実施体制のメンバーに上尾市の方がだれも入っておらず、ずっとこのメンバーでやってきていると思うのです。協働事業でやっていくのならメンバーに上尾市の方がはいらないとおかしいのではないかと思います。またD委員が書いていますが、原市団地、尾山台団地、しらこぼと団地など大学さんが入っている所は、色々つながって色々な事業が行われているのですが、第一団地や第二団地は入っていないで、その格差とかその知識がD委員達の所まで届いていないと思うので、協働事業でやるのなら広く今後のスタンスとして継続性と言うことを考えたときに市内にある団地に展開していただければの难道うかと言うことが気になりました。D委員も言いたいことがあるのではと思います。</p>
D委員	<p>今、B委員におっしゃっていただいたのですが、やはり第一団地、第二団地は学校との連携というものが取れていません。本当に子どもが少ないです。そういう所をこれからこの事業を通して解決出来たらいいなと思っています。よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。事業の継続性と発展性に関わるご意見だったと思います。継続の見通し、そのために行政がどうかかわるのかを聞きたいと言うことと、大学との連携というものは、どうしても地区が限られています。広げていく役割も行政側の役割としてあると思うので、どう広げていくかと言うことに関しての見通しや見解を聞きたいと言うことですね。他にはどうですか。</p>
副会長	<p>10年の実績があると言うことですが、実施体制とかDIYに関して地元の方とか若い世代がなかなか市民活動に参加できてないというのが、どこの地域でも課題になっていると思います。ここに学生や若い世代を取り込む工夫ですとか、いかにみんなで作るかというところを行政と協働して行うと言うことがこの事業の肝にもなってくると思うので、その辺の計画も聞ければと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。実績もありますが、市民と関わっているのでこの事業をどう広げていくのか、どう取り組んでいくのかと言うことですね。具体的な計画を直にお聞きできればと思います。他にはどうですか。なければこちらの事業も1次審査通過したいと思います。よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>了承。</p>
会長	<p>それでは、すべての審査が終了し、1次審査につきましては、すべての事業が通過となり2次審査に進むことになりました。</p> <p>それでは、次に④協働のまちづくり推進事業第2次審査の進め方について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【第2次審査の進め方について説明】</b></p>

会長	事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見はございますか。それでは、第2次審査についてはそのように実施いたします。これで本日の協議会の、全ての議事が決しました。慎重審議いただき、ありがとうございました。それでは、事務局から(6)その他について何かありますか。
事務局	次回の第2回協議会(協働事業の第2次審査・ヒアリング審査)は、6月27日(木)午後1時30分より、市民活動支援センター会議室で開催します。次に今年度は、第4次上尾市市民活動推進計画に基づき、登録団体へのアンケート調査を実施する予定です。その結果を踏まえて12月中旬から下旬頃に第3回協議会を開催する予定です。また、協働事業の事業報告会及び第4回協議会については、令和7年3月末を予定しております。いずれも開催日時及び場所につきましては、決まり次第連絡をします。(6)その他については、以上です。
会長	何かご質問等ありますか。なければ進行を事務局にお返しします。
事務局	委員の皆様、ご審議いただきまして、ありがとうございました。それでは副会長から閉会のあいさつをいただきたいと思います。
副会長	閉会のあいさつ
事務局	ありがとうございました。以上をもちまして、第1回市民活動推進協議会を閉会します。委員の皆様、長時間にわたり、ありがとうございました。  以上